

第 81 回番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 2 年 2 月 25 日(火) 午前 10 : 00 ~ 11 : 30
2. 開催場所 COM 倶楽部会議室 (箕面市船場東 2-5-47 COM3 号館 5 階)
3. 委員の出席 委員総数 6 名
- 出席委員 5 名
- 出席委員の氏名 稲垣千秋、須貝昭子、桑田政美
神垣美代香、智内威雄
- 欠席委員の氏名 中川弘佳
- 放送事業者側出席氏名 藤井 栄治 (取締役統括部長)
大平麻由美 (放送局長兼編成部担当課長)
小川 亮 (編成課員)
4. 議 題 1) 番組 公開生放送 歌って歌って! きょうも元気!
2) 審議
3) その他番組に対する意見
5. 議事の概要 事務局挨拶の後、稲垣委員長が議長となり審議となる。

6. 審議内容

1) 番組

(1) 事務局より番組説明

1日1回歌を歌って元気になろうというラジオ番組「歌ってきょうも元気！」(平日の朝と夕方に放送中)の収録30回目(1カ月毎に収録)を記念し、5時間、出入り自由で一緒に歌っていただけるイベントを開催(共催:タッキー816応援団)し、全てを生放送しました。

構成は、まず、箕面市歯科衛生士のかたによるお口の体操でウォーミングアップ。そして、11の合唱グループがナビゲート役として次々登場し、歌を先導。合間に、歌のゲストや、イス体操などを盛り込み、会場でもラジオでも楽しんでいただけるように考え、5時間どの時間からでも一緒に歌が歌えるイベント兼公開放送を企画しました。約1年かけて、合唱グループの募集や実行委員会、告知などにも時間をかけ、ねらいとして掲げていたとおり、多くの市民グループの協力のもと開催できました。協力は、出演グループのみならず、当日の会場整理、受付、プチカフェ、出演グループの控室やリハーサル室の誘導など、多くの力をいただきました。当日は430人が来場くださり、協力をいただいたみなさん、ご来場いただいたみなさんに広くみのおエフエムと、この番組についてPRすることができました。

(2) 審議

A 議員:このような大きなイベントができるようにまでなったことがすごい。ちょうど放送開始から、みのお市民活動センターで聴いていた。最初、合唱よりピアノの音が大きく、そのことをFAXで局に流した。その後、バランスは改善され、対応してくれたと感じた。

途中、会場にも行ったが、とても活気があり、全体的にはシニアのかたが多かったが、お子様連れのお母さんも来てらして、出演グループも来場者も大きな声で楽しそうに歌い、良い感じだった。長時間の番組だったが、いつ聴いても歌を歌っていて、合間に健康体操などが取り入れられ、ラジオの前でも歌ったり、体操することができてよかった

B 議員：お口の体操、合唱、イスに座った体操、と構成や流れがよく、長時間でも全く飽きなかった。これだけの人数を集客し、1日ばかりでやったことはたいへんだったと思う。会場におられたかたが、みなさんにこやかに会場から出てこられたのが印象的だった。後日流れた放送でも一緒に歌えた。

C 議員：イベントとしての熱気がラジオで伝わった。各合唱グループのみなさんのトークもおもしろく、司会者がよく引き出していた。衣装のことなどもラジオでも克明に意識させていた。ただ、音のバランスが最後まで残念だった。ラジオとしてPAはしっかりと準備してほしかった。アマチュアの合唱グループとプロの歌手がまざって、プロの存在がイベントを引き締めていた。選曲や衣装、各団体の特徴がよく伝わり、自分も会場にいたら楽しそうと感じさせる内容だった。ラジオでは見えないこともよく伝えられていた

D 議員：5時間という長丁場は、高齢者のかたがもつのだろうか心配していたが、お口の体操、プロの歌の時間、イスの体操など、ポイントが設けられていた点がよかった。合唱グループの代表のかたの話がうまく、司会者とのかけあいもよかった。

車イスで来られたかたが募金箱に募金をして「きょうはありがとう」と言って帰って行かれたことが印象に残っている。どんなかたでも会場に来られることがよかった。

気になったのは「30回記念」と打ち出しているが、なんの30回なのかということがうまく伝わっていなかったのでは。そこをもっとはっきりさせると、参加者や募金にもっとつながったのではないかな。

委員長：できればこの規模のイベントを毎年してほしい。市内でも大きなカラオケ大会があるが、今回のような催しは市民のかたと関わるができる。参加型のグループの発表会にもなるし、来場者も一緒に歌える。

委員D：ちらしにタイムスケジュールがきっちり載っていたのがとても良かった。

委員C：プログラムに掲載されていた各合唱グループの活動場所には地図を入れた方がよかったのでは。それにより、合唱グループとの距離がぐっと近くなる。

委員長：もうひとレベルをあげて、聴いているかたがラジオの前でも参加意識が持て、一緒に歌ったという達成感を持てる取り組みをしてほしい。残念ながらそこまでいっていない。工夫がほしい

事務局：番組は、独居の高齢者のかたに、1日1回でも声を出してもらう機会をつくりたいという目的で始まった。この番組を本当に届けたいかたに確実に届けることができる活動に力を入れたいと考えている

委員長：タッキー816の番組を全て聴いてもらうのは難しいが、中でもこれだけは聴くといったポイント番組が必要。とりとめのない薄い番組を流すよりもそういったことを頭に入れて番組制作に取り組んでほしい

委員C：この番組は必要。ラジオ局がイベント持つことによって社会とより濃く接していく、とてもよい取り組み。こども版も作ってはどうか。3世代はキーワード。小さい子の声は聴いているだけで元気になる。

委員D：6W2Hができた催しだった。会場の選定もよかった。入れ替わりがあっても常に満席で、地の利もよかったのでは。趣旨もきちっと整理されていたのが成功要因。時間管理がきちっとできていたのもよかった

事務局：昨年、同審議会でご提案いただいた、ラジオの聴き方カードが完成した。裏面には番組の放送日時などが書き込めるメモスペースも設けている。活用できるようにしていく

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社放送

事務所への備置

ホームページ (<http://company.minoh.net/>)

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

令和2年2月25日

箕面FMまちそだて株式会社 番組審議会